

## 令和6年度八重山郡畜産共進会



若雌1類 最優秀賞  
八重山農林高校 さゆり



若雌2類 最優秀賞  
下地 太 しもじ83



雌子牛 最優秀賞  
下地 太 しもじ73



高等登録群 最優秀賞  
宮喜 一 あいこ(母)・ぷりん(娘)



若雌1類		
優秀1席	八重山農林高校	さゆり
優秀2席	下地 太	しもじ60
優秀3席	八重山農林高校	みりか

若雌2類		
優秀1席	下地 太	しもじ83
優秀2席	糸満 英司	らい
優秀3席	比屋定 修	みつはる

雌子牛		
優秀1席	下地 太	しもじ73
優秀2席	玉代勢牧場	まつり106
優秀3席	鈴木 梯子	のばら

高等登録群		
優秀1席	宮喜 一	あいこ
		ぷりん
優秀2席	大浜 善洋	りえ
		りみ

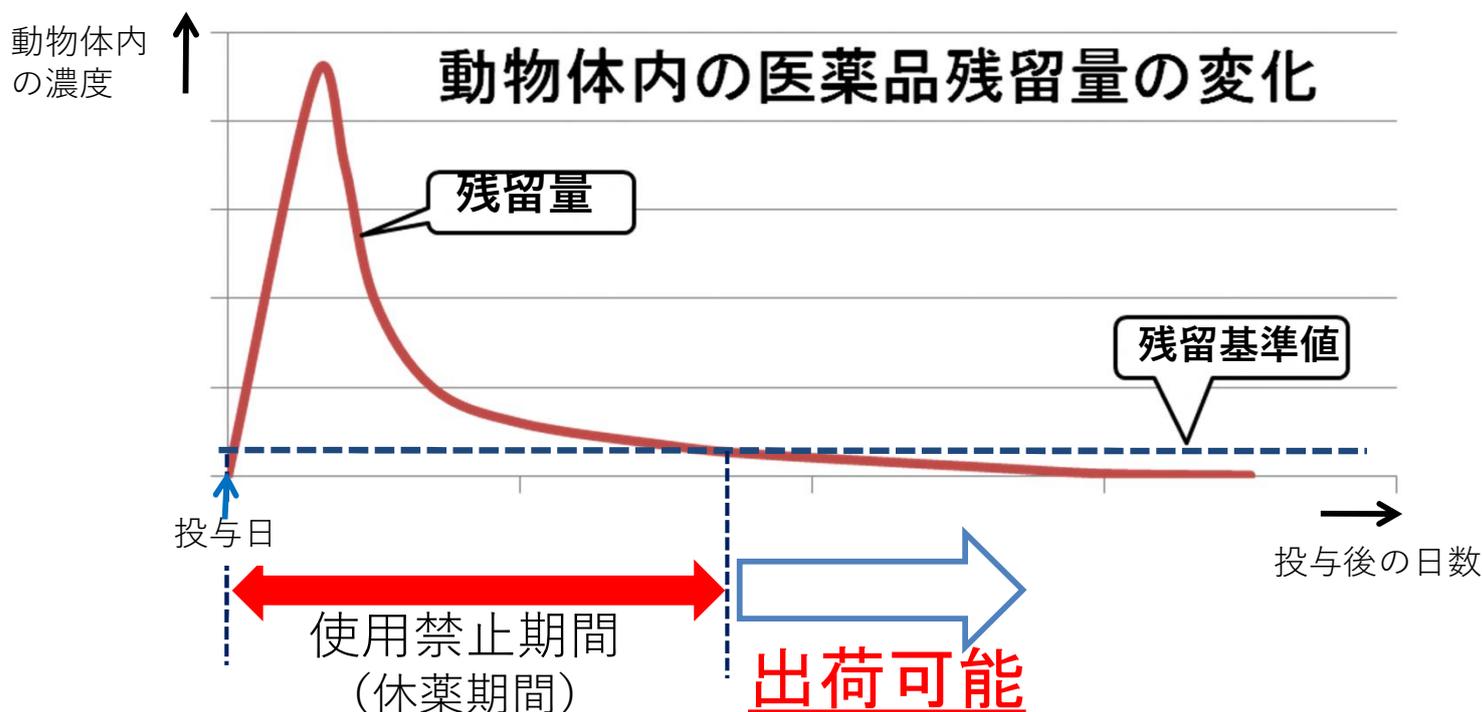
8月25日(日)に八重山家畜市場で第27回八重山郡畜産共進会(主催:八重山郡畜産共進会協議会)が開催され、石垣市・竹富町から18頭が出品されました。入賞牛のうち、若雌1類・若雌2類から3頭が八重山代表で沖縄県畜産共進会へ出品されることになりました。

# 抗菌剤・駆虫薬は 使用基準を守り、正しく使いましょう

抗菌剤、駆虫薬などは、使い方、使用量、使用禁止期間(休薬期間)などの**使用基準を守って使用**しなければいけません。

## 使用基準を守らないと・・・

出荷した乳・肉・卵・蜂蜜に医薬品が残留基準値を超えて残留した場合、**回収や廃棄の対象**となります。

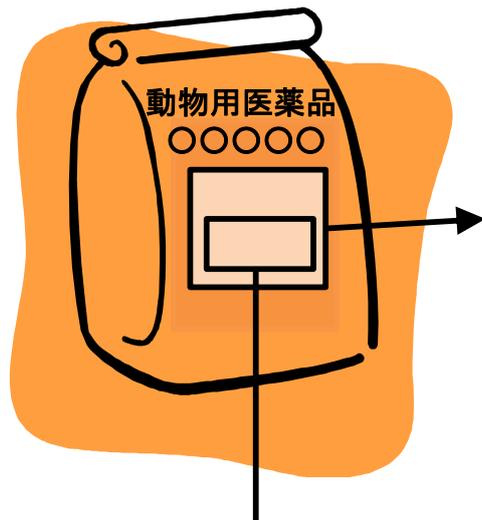


使用基準を守って使用すれば、食べても問題のない畜産物として出荷できます。

## 使用禁止期間や投与方法を守らなかった事例(損害は農家負担)

- 出荷前の豚に抗菌剤の入った子豚用飼料を誤って投与したため、豚肉にドキシサイクリンが残留(87頭分の枝肉等を回収)。
- 牛に抗菌剤を飼料添加で投与すべきところを飲水投与し、休薬期間を1日短く出荷したため牛肉にスルファモノメトキシンが残留(124kg回収)。
- 採卵鶏に使用できない抗菌剤を投与し、卵にトリメプリームが残留(自主回収も含め約101万個回収)。当該農家は廃業。
- 腐蛆病予防薬を専用飼料ではなく、自家調製飼料に添加したため、飼料が巣箱内に粘着。洗浄で除去できず、はちみつにミロサマイシンが残留(3t回収)。

# 使用基準の確認と使用の記録



使用基準は、囲み枠に記載  
(裏面に記載の場合もあり)

## <表示例>

動物用医薬品 〇〇〇〇〇(商品名)  
効能・効果  
豚：豚回虫の駆除

## 用法・用量

**飼料1t当たり〇gを均一  
に混合し、〇日間経口投与  
する。**

注意—使用基準の定めるところにより使用する  
こと

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた医薬品ですので、使用対象動物(豚)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守してください。

**豚：食用に供するためにと殺する前〇日間**

## 対象動物

## 使用禁止期間(休薬期間)

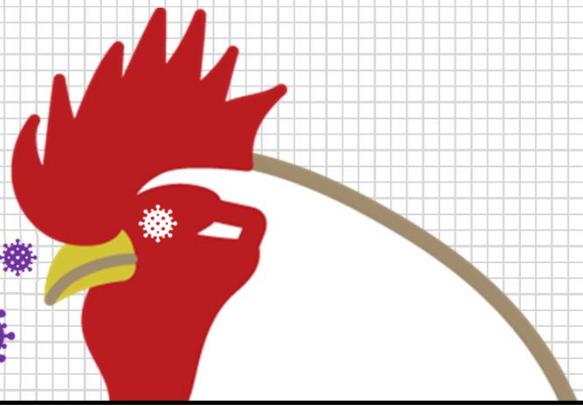
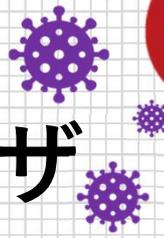
- 医薬品を使用したら、使用記録を付けて保管しましょう。  
①使用年月日、②使用場所、③対象動物、④薬品名、⑤用法・用量、⑥出荷可能日  
**医薬品の使用に問題がないことの証拠になります。**
- 獣医師の発行した動物用医薬品指示書や出荷制限期間指示書がある場合は、使用記録と一緒に保管しましょう。

未承認動物用医薬品(個人製造や輸入)の使用は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律で禁止されています。また畜産物に残留した場合、回収・廃棄の対象となり、人で健康被害が発生した場合は、使用者の責任となります。

お問合せは八重山家畜保健衛生所 (0980-84-4111)

## 対策のポイント

# 高病原性 鳥インフルエンザ



- 渡り鳥の飛来により、今シーズンも高病原性鳥インフルエンザウイルスが我が国に侵入するリスクは極めて高い状況です。
- 本病の発生を予防するため、地域におけるリスク低減対策を推進し、いま一度、農場におけるウイルス侵入防止対策を強化しましょう。

## 農場における発生予防対策

### 農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善。

#### ■ 人、物、車両の入出時対策

- ・ 衛生管理区域専用の衣服や靴の使用。
- ・ 着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保。
- ・ 適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- ・ 家きん舎ごとの専用の靴の使用。

#### ■ 野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・ 畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕。  
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ・ ねずみ及び害虫の駆除
- ・ 鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置。
- ・ 餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止。

## 重点対策期間

渡り鳥の飛来が本格化する前の9月中には防疫体制を整備。

10月から翌年5月までは警戒を強化。

特に11月から翌年1月までは重点対策期間。

## 健康観察と異状の早期発見

家きん所有者は毎日の健康観察を入念に行い、異状を認めた場合は速やかに管轄の家畜保健衛生所に届け出。



近年の発生地域ではリスクが高いことを認識し、特に重点的に対策を徹底。

家畜保健衛生所、産業動物獣医師など第三者の視点も活用して対策を向上させましょう。



## 野鳥・野生動物対策

- ・ 農場周辺のため池は、水抜きや忌避テープの設置等により野鳥の飛来を防止
- ・ 農場周辺にカラス等の野鳥を誘引する施設や生息に適した環境がある場合は解消
- ・ 野鳥等への安易な餌やり等の中止

飼養家きんの異状を見つけた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡。



# 一斉点検の要チェックポイント（家きん）



## ① 衛生管理区域に病原体を持ち込まない！

- 手指の洗浄・消毒をしていますか？
- 車両の消毒をしていますか？
- 専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか？

**×** 境界に更衣や消毒の設備がない



**○** 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと！

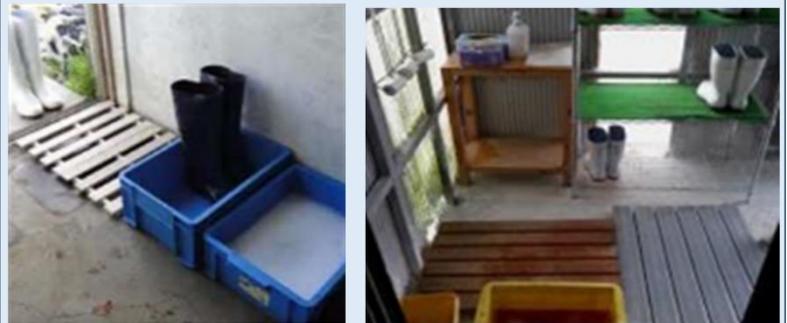
## ② 家きん舎に病原体を持ち込まない！

- 手指の洗浄・消毒をしていますか？
- 専用の靴の確実な着用ができていますか？

**×** 専用の長靴が用意されておらず、  
出入り時の動線も不明瞭



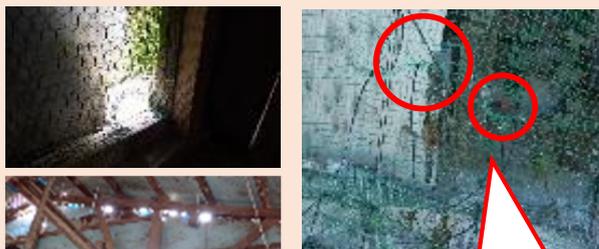
**○** 専用の長靴の着用、すのこ等を用いた靴の  
履き替え時の動線の交差防止



## ③ 野生動物を近づけない！ 侵入させない！

- 防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか？
- 破損箇所や開口部の隙間は速やかに補修していますか？
- ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか？

**×** 壁や金網に破損があり、  
補修されていない



補修はしっかりと！

屋根裏内部やモニター開口部  
も破損がないか要確認！

**○** 集卵ベルトの開口部や堆肥  
舎も隙間がないように対策  
している



野鳥が多い地域  
は特に注意！



鶏舎全体を防鳥ネットで覆った事例

# 牛異常産の原因ウイルスは秋も動いています！

沖縄県では牛流行熱やアカバネなど蚊やヌカカが媒介するウイルスの動向を毎年調査しています。流行性異常産の原因となるアカバネ、チュウザン、アイノ、ピートンなどのウイルスは主に夏～秋に流行し、多くの年で9～11月にウイルスが動いています。

\*R6年は7月までの結果

アルボウイルス抗体調査で、抗体に有意上昇がみられた月（H29～R6\*）

調査年	牛流行熱	イバラキ	アカバネ	チュウザン (カスバ)	アイノ	ピートン
H29			11月		11月	
H30			11月		11月	
R1	9月	9月、11月	7月、9月	11月	7月	
R2		11月	9月、11月	11月		
R3			11月	11月		
R4				11月	11月	11月
R5				11月		
R6	7月				7月	



左：チュウザンウイルスの感染による異常子牛。体型異常はみられないが、神経症状を呈し、起立不能。

右：アイノウイルスの感染による異常子牛。斜頸や四肢の彎曲と拘縮がみられる。

これらのウイルスによる異常産の予防には、ワクチンが有効です。大切な胎児をウイルスから守るため、ワクチンを接種しましょう。

**申し込み先**

石垣市の方は市畜産課へ (TEL: 82-1422)  
竹富町の方は町農林水産課へ (TEL: 82-6191)  
与那国町の方は町産業振興課へ (TEL: 87-3582)

**問い合わせ先**

八重山家畜保健衛生所 (TEL: 84-4111)

# 牛の異常産ワクチン

ワクチンの種類・手数料	予防できる病気	備考
3種混合不活化ワクチン 2,800円/頭 (1,400円/頭の2回打ち)	アカバネ病 アイノウイルス感染症 チュウザン病	初めての場合は、 1ヵ月後に2回目の 接種が必要
4種混合不活化ワクチン 4,000円/頭 (2,000円/頭の2回打ち)	アカバネ病 アイノウイルス感染症 チュウザン病 ピートンウイルス感染症	初めての場合は、 1ヵ月後に2回目の 接種が必要
アカバネ生ワクチン 900円/頭	アカバネ病	年1回

## 接種対象：6ヶ月齢以上の未経産牛

経産牛についても接種を推奨します。

経産牛の接種については、かかりつけの獣医師に相談してください。

# 牛流行熱・イバラキ病ワクチン

ワクチンの種類・手数料	予防できる病気	備考
牛流行熱・イバラキ病 混合ワクチン 1100円/頭 (550円/頭の2回打ち)	牛流行熱 イバラキ病	初めての場合は、 1ヵ月後に2回目 の接種が必要

接種対象：すべての牛

## \* 注意（以下の牛は接種できません）

- ・健康に異常のある牛
- ・発情中の牛
- ・種付け後妊娠鑑定前の牛
- ・分娩1ヶ月前の牛
- ・分娩後2週間以内の牛

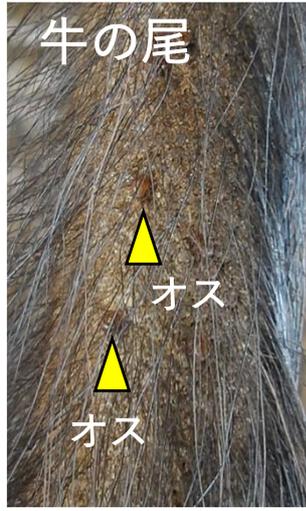
# 家畜に寄生するマダニに注意しましょう！

## マゲシマチマダニ



八重山地域に広く分布しているマダニです。見た目はフタトゲチマダニとよく似ていますが、小型で色が黄褐色なのが特徴です。一般的にマダニが活動しない冬期にも活動します。牛のみでなく、山羊や馬にも寄生します。家畜への被害は大量に寄生して貧血を起こします。牛へは小型ピロプラズマ症を媒介して貧血を起こします。

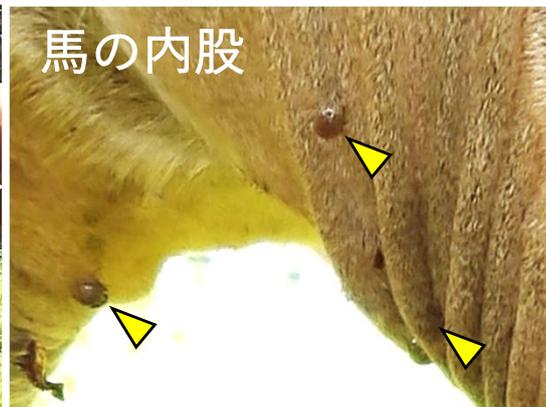
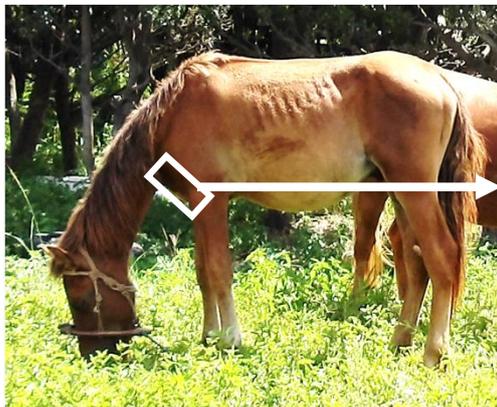
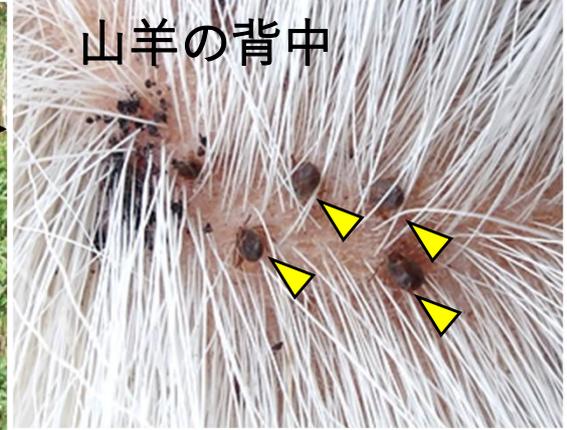
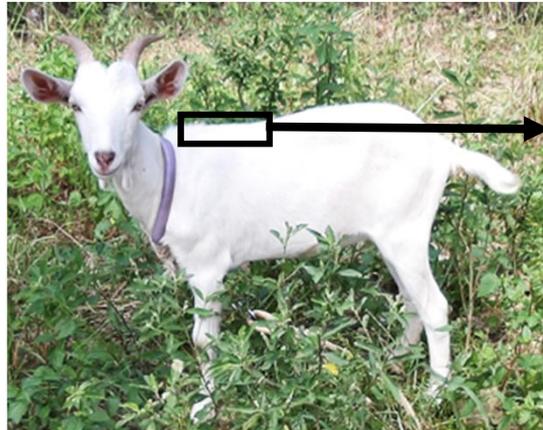
## 牛に寄生するマゲシマチマダニ



牛のお尻やしっぽに沢山のマゲシマチマダニが寄生しています。飽血しているマダニはメス、小さいマダニはオスです。メスのマダニは1,000個以上の卵を産卵し、幼虫→若虫→成虫へと成長します。

## 山羊の事例

山羊の毛をかきわけてよく見ると、背中や耳に沢山のマゲシマチマダニが寄生しています。また、放牧地からも沢山のマゲシマチマダニが採取されました。



## 馬の事例

馬への寄生は珍しいのですが、調べてみるとマゲシマチマダニでした。また、放牧地からも沢山のマゲシマチマダニが採取されました。

マダニの駆除にはフルメトリン製剤が有効ですが、放牧地で増えたマダニは投薬のみで駆除できません。駆除が追い付かない場合は放牧を中止しなくてはならない事例もあります。日頃からマダニ予防と適正な草地管理を心がけましょう。

# ふん尿の適切な管理を していますか!?

「家畜排せつ物法」の完全施行から もうすぐ20年が経ちま

すが、適切な管理はできていますか!?

## 適切な管理とは

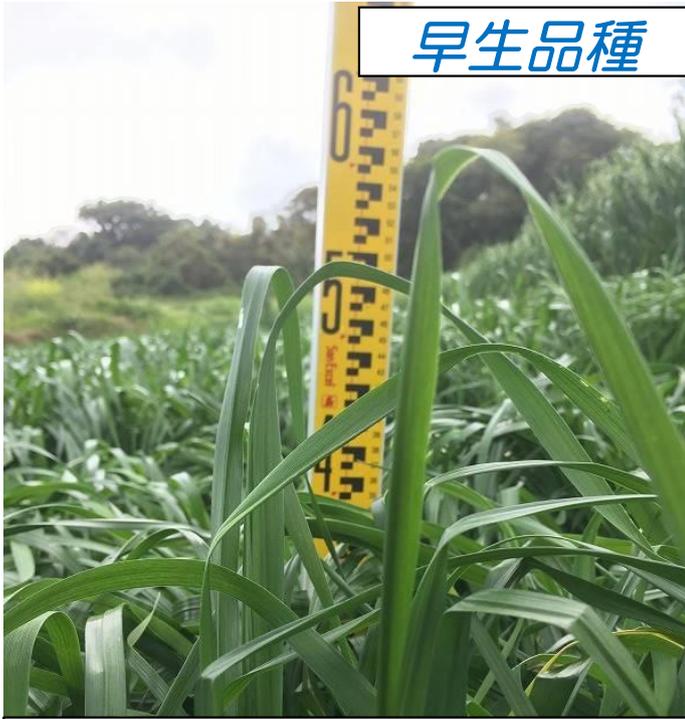
ふん尿が地下に浸透しないよう、下にコンクリートなどを敷設し、上は屋根を架けるか、シートなどで覆って雨などで流れ出さないようにすることです。



畜産業を営む者が管理基準に違反して都道府県知事より勧告を受け、従わなかったときは、最悪、50万円以下の罰金に処せられます。

また、飼養規模にかかわらず、周辺にふん尿が流れ出た場合は、水質汚濁防止法もしくは産業廃棄物処理法により処罰されることもあり、今後、農水省等の補助事業を受ける際、マイナスに影響する場合があります。

# 冬場の牧草不足の解消に寒地型牧草の エンバク（オーツ）、イタリアンライグラス！！



早生品種

イタリアンライグラス  
「きららワセ」



極早生品種

イタリアンライグラス  
「さちあおば」

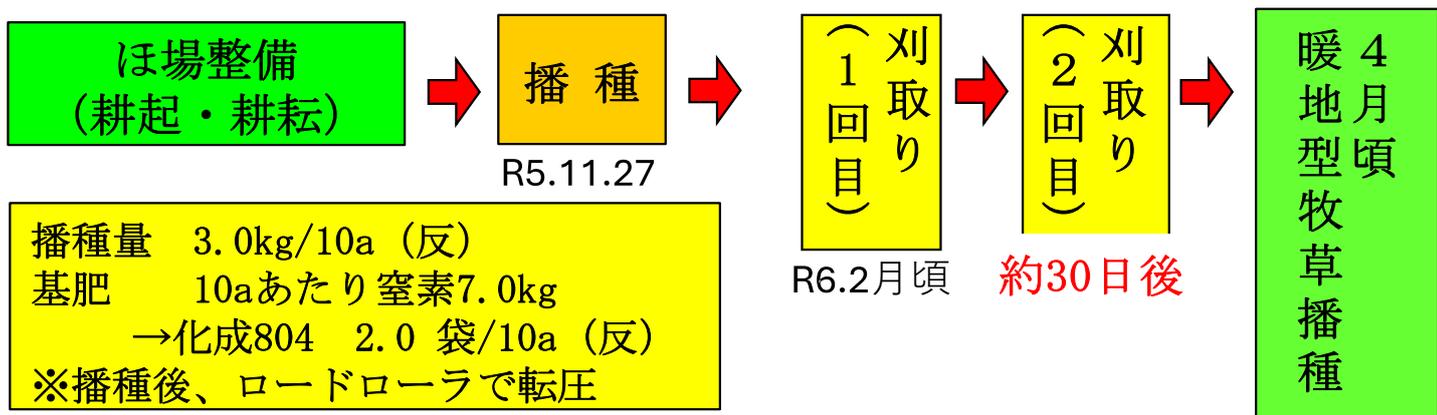
- 播種時期：10月下旬～11月
- 播種量：2.5～3.0kg（散播、条播）
- 収穫時期：12月下旬～3月下旬（青刈り・サイレージ利用）
- 刈取回数：2～3回

早晩性（そうばんせい）→成長の早さ→出穂（穂がでる）スピード



※気温の上昇等など環境の影響で穂が出るスピードは早くなります！！  
（基本、出穂したらそれ以上、成長はしない）

## 【作業の流れ 八重山家保での栽培(R5～R6)】



# エンバク 「ウルトラハヤテ韋駄天」

- 播種時期：10月下旬～12月下旬
- 播種量：6.0～8.0kg（散播、条播）
- 収穫時期：12月下旬～2月下旬  
（青刈りやサイレージで利用）
- 刈取回数：1回



表. 寒地型牧草と暖地型牧草の一般成分値の比較

牧草名	水分	乾物あたり (%)			
		CP (粗タンパク質)	TDN (可消化養分総量)	ADF (中性 データー ジェント 繊維)	NDF (酸性 データー ジェント 繊維)
寒地型 イタリアンライグラス 「きららワセ」 <sup>注1)</sup>	86.2	20.7	65.5	25.9	44.0
寒地型 イタリアンライグラス 「さちあおば」 <sup>注2)</sup>	90.7	17.9	63.4	29.6	49.7
寒地型 エンバク 「ウルトラハヤテ韋駄天」 <sup>注3)</sup>	81.8	16.0	57.2	36.1	61.1
暖地型 ディジットグラス 「トランスパーラ」 <sup>注4)</sup>	82.4	12.1	55.0	39.3	71.2

注1) 2020/2/25に収穫（1番草）、注2) 2017/1/31に収穫（1番草）、  
注3) 2020/2/25に収穫（1番草）、注4) 2018/11/15に収穫（3番草）

寒地型牧草の（CP:粗タンパク質・TDN:可消化養分総量）は暖地型牧草に比べ、高い。

沖縄県は25～30℃で生育良好な暖地型牧草（ローズグラス、トランスパーラ等）が多く利用されていますが、冬場は生育が停滞し、牧草不足が発生しやすいです。

そこで15～22℃の低温で生育良好な寒地型牧草の栽培・利用を検討してはいかがでしょうか？

寒地型牧草に関するお問い合わせは八重山家畜保健衛生所  
(0980 - 84 - 4111)まで

牛農家・授精師・獣医師のみなさまへ



## 和牛精液・和牛受精卵の不正流通に 気を付けましょう。

- ・授精所以外から購入した精液・受精卵で生産された子牛は**登記不可**。  
(無登録になる。)
- ・不正に流通した精液・受精卵を使用した場合、購入した農家も種畜場から損害賠償のほか**10年以下の懲役と1千万円以下(法人は3億円)の罰金**が科せられます。

### 精液・受精卵を購入する時に注意するポイント

- ・購入先は**家畜人工授精所**であるか確認する。
  - ※ 家畜人工授精所ではない農家等は精液・受精卵を販売できません。
- ・購入する**精液・受精卵の使用制限(使用目的・使用者の範囲)**を確認しよう。
  - ※ 使用できる地域が限定されている種雄牛もいます。
- ・購入した**精液・受精卵の証明書**を確認しよう。
  - ※ 使用された形跡がある(割印・破れ・剥がした跡)
  - ※ 証明書裏面の譲渡経由の記載が修正液等で削除されている
  - ※ 紙質が他の物と違っている・印字が不鮮明・薄い
- ・精液ストローに**採取年月日の表示**がされているか。
  - ※ 令和2年10月1日以降に採取された精液には表示義務があります。

精液・受精卵を授精所ではない農家等が譲渡(販売)することは**犯罪**です。家畜改良増殖法違反で**100万円以下の罰金**が科せられます。

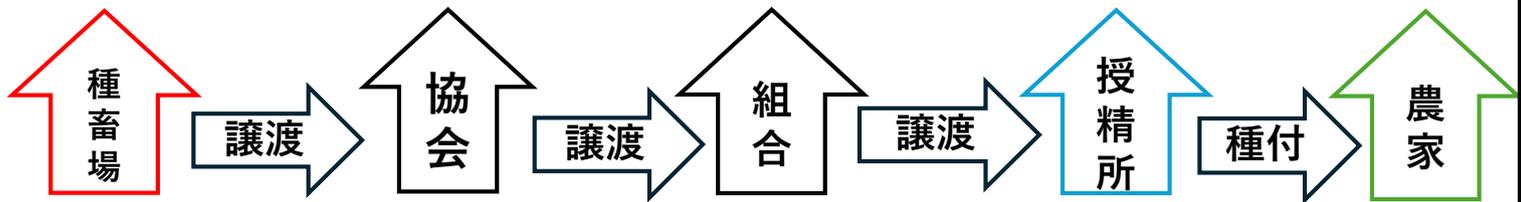
・ 八重山家畜保健衛生所:0980-84-4111



# 獣医師・授精師・農家の皆様へ

授精証明書や精液証明書裏書に記載漏れ・不備などがあると、**子牛登記できません。** 記載例を確認しましょう！

事例) 授精所が組合を通じて県から精液を購入し、農家へ種付した場合



## 精液証明書のうら面の記載例

### 譲渡・経由の確認

譲渡者の住所、氏名又は名称及び譲渡をした年月日	譲受者の住所、氏名又は名称及び譲受けをした年月日
東京都江東区冬木11-17 (一社)家畜改良事業団 R6.9.1	島尻郡八重瀬町字外間106-2 沖縄県家畜改良協会 R6.9.1
島尻郡八重瀬町字外間106-2 沖縄県家畜改良協会 R6.9.2	石垣市大浜391番地 石垣島和牛改良組合 R6.9.2
石垣市大浜391番地 石垣島和牛改良組合 R6.9.3	石垣市宮良1-2 八家 太郎 <del>R6.9.2</del> R6.9.3

### (参考) 注入又は体外受精記録

獣医師(家畜人工授精師)の登録番号(免許番号)及び氏名	(県) 第999号 八家 太郎
注入を受けた雌畜の飼養者又は体外受精に係る未受精卵の所有者の氏名又は名称	雌牛を所有する農家氏名
注入を受けた雌畜又は体外受精に係る未受精卵を採取した卵巢を採取した雌畜の名前	人工授精した雌牛の名号
注入又は体外受精年月日	R6.9.○

証明書の訂正は訂正内容が見えるよう**二重線で訂正し、修正液等は使用しない**でください。

授精証明書・精液証明書等の記載方法で不明な点については八重山家保(0980 - 84 - 4111)にご相談ください。

① 通し番号  
を記載！

R6年00001号

書 (肉用牛黒毛和種)

1 家畜人工授精用精液証明書、又は精液採取  
に関する証明書に授精毎にストローを添付  
し、(番号又は記号)を記載し、  
凍結して送付すること

家畜人工授精用精液証明書

種畜の等級	凍結
種畜の等級	2級
種畜証明書番号	11375970004
種畜の名称	白鶴波
家畜登録機関番号及び登録番号	黒原6509 全国和牛登録協会
種畜の種類及び品種	肉用牛 黒毛和種
精液採取年月日	R5.4.25
種畜飼養者の氏名及び住所、氏名	沖繩県国頭郡今帰仁町字緒志2009番地5 沖繩県畜産研究所 第51308号 堺 龍樹
獣医師(家畜人工授精師)の登録番号(免許番号)及び住所、氏名	堺 龍樹

② ハンコの  
押忘れに注意！

回数	授精年月日	種雄牛名	精液証明書番号
1回	令和6年9月10日	美百合	24070
2回	令和6年9月17日	美百合	24071
3回	令和6年10月15日	白鶴波	1236

③ ストローの日付は残す！！  
④ 証明書右端に張り付ける！！

⑤ 証明書とストローの  
日付が同じか確認！  
⑥ 裏面が見えるように  
左端だけ張り付ける！

⑦ 誤字・脱字がないか  
登録書と見比べる！！

精液を注入した雌牛	飼養者
12345-6789-0	石垣市 改良 太郎
あかり	町 村
黒・黒原1234567号 子 黒	真栄里上原896-2
平成25年4月1日生	
令和	
黒・黒原3793号	
きょうかい	
黒・黒原0123456号	
北福波	

※子牛が生まれながらに5日以内(産後)に産後4か月以内(産後)に届け出て下さい。  
※死産・流産の場合も届け出て下さい。子牛の生後検査は生後4か月以内(産後)に受け付けて下さい。  
※性別・名号・生年月日はご自身で記入して下さい。名号は漢字、めすはひらがなで8文字以内です。

# 八重山・黒島市場における美百合の市場成績

歴代最高成績で選抜された「美百合」の市場成績（R6.4～9月）をまとめました。

市場	父牛	性	取引頭数	取引金額	日齢	上場体重	体高	DG	産歴	母牛得点	
黒島	美百合	牝	7	374,629	291.6	270.4	111.3	1.04	6.4	80.01	R6.5,7,9月
		去勢	8	526,350	290.3	321.8	118.1	1.11	6.5	81.73	
		全平均	15	455,547	290.9	297.8	114.9	1.03	6.5	80.93	
	美百合 除く	牝	197	308,765	290.3	253.1	110.4	0.88	5.0	80.49	
		去勢	210	405,036	291.5	282.8	114.7	0.97	5.3	80.54	
		全体	407	358,438	290.9	268.4	112.6	0.93	5.1	80.51	
八重山	美百合	牝	53	372,423	302.6	268.8	113.3	0.89	6.8	80.24	R6.4～9月
		去勢	64	511,706	290.7	287.0	115.3	0.99	7.5	80.32	
		全平均	117	448,612	296.1	278.7	114.4	0.95	7.2	80.28	
	美百合 除く	牝	1,524	378,443	301.5	272.2	109.1	0.91	5.3	80.14	
		去勢	2,412	494,295	294.8	295.1	114.0	1.00	5.1	80.28	
		全平均	3,936	449,438	297.4	286.2	112.1	0.97	5.2	80.23	

- ・黒島市場 取引金額、DG、産次数、体重（牝・去勢）
  - ・八重山市場 取引金額（去勢）
- 以上の点で、美百合を除いた平均を上回っていました。

八重山		
順位	2代祖	頭数
1	北福波	17
2	福栄	10
3	美津照重 勝群星	6
4	北平照 美国桜	5
5	秀幸福 福之姫	4
6	好平茂 幸紀雄 茂勝栄 勝海邦 百合茂 諒太郎 平茂勝 北平安	3
7	安福久 安茂勝 勝平正 福増 北乃大福 茂北福	2
8	華春久 華春福 紀多福 久茂福 球美乃花 光北福 耕富士 国牽白清 秀正実 勝安福3 勝晴姫 勝洋 聖香藤 第2平茂勝 美津金幸 白鵬85の3 美津百合 美穂国 平茂晴 平茂藤 北中部 北百合平 茂賢系 隆之国	1

黒島		
順位	2代祖	頭数
1	北福波 福福波	3
2	幸紀雄 華春福	2
3	安茂勝 美津照重 勝忠平 隆之国 第2花国	1

「美百合」産子の2代祖は八重山・黒島市場ともに北福波が最も多い。

美百合：1本¥2,000  
お問合せは八重山家保まで

# 肉用牛経営緊急サポート体制の開設のお知らせ

飼料・資材の高止まり、子牛価格の長期的な低迷による困難な経営状況が続いている中、各種相談窓口をまとめ、農家の皆様が気軽に相談できる体制を整えました。

肉用牛農家



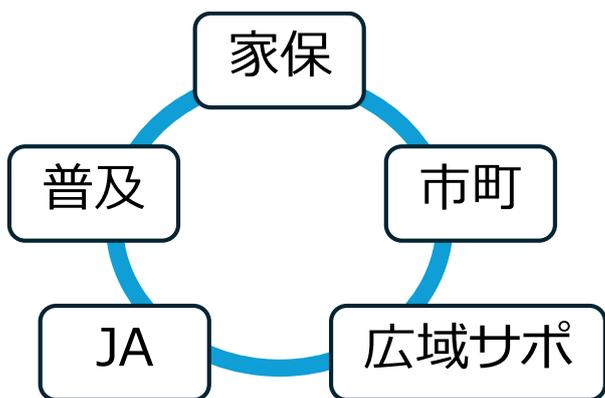
お悩み相談窓口  
があれば。。。

地域サポート窓口  
(家畜保健衛生所)

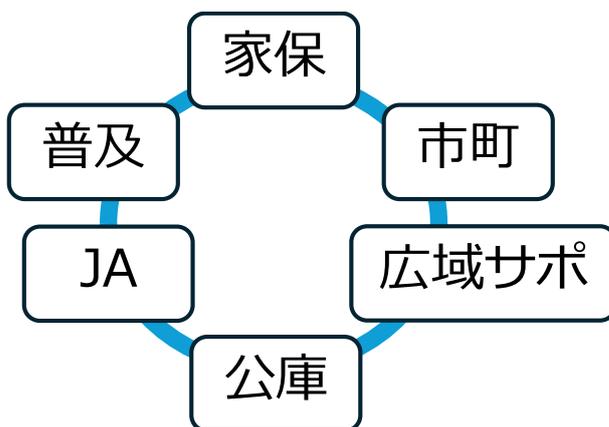
相談

## ◆地域サポートチーム 【家畜保健衛生所】

### 技術相談チーム



### 資金相談チーム



## ◆広域サポートチーム 【畜産振興公社】

飼養管理チーム

飼料生産チーム

経営診断チーム

専門家チーム

専門家チームの参加により、さらなるサポートを実現  
各チームへのアドバイス、支援を行います。

飼養管理(飼料生産・繁殖)や経営(資金繰り)などのお悩みに地域サポートチームが支援いたします。  
広域サポートチームと連携し、より専門的な支援もできます。  
お気軽にご相談ください。(八重山家保：0980 - 84 - 4111)